

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印 刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



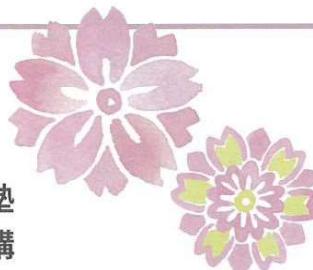
高輪ゲートウェイ駅構内(港区)

今月の予定

11月

- | | | |
|---------------|-------|----------------------------|
| 3日(日) | 午後1時 | 燈虹塾 |
| 6日(土)、7日(日) | | 報恩講 |
| 13日(土) | 午後1時半 | 定例聞法会 |
| 14日(日) | 午後2時 | 城北ブロック会聞法会
場所:西徳寺・本堂 |
| 17日(水) | 午後1時半 | 婦人会聞法会 |
| 20日(土) | 午後5時半 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く
法話:蓮井 邦宗 |
| 21日(日)～28日(日) | | 本山御正忌報恩講 |

※コロナ禍でありますので、予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。



顧問の一言

所得

経理で使う「所得」の語源は仏語で、所を得る「さとり」を意味します。

あなたの居場所は?というアンケートに、「テレビの前」とありました。数々の立場を持ち出す我々、依つて立つ確かな所はどこにあるのでしょうか。



えこおファイル在庫あります。

11月の山門の言葉



かしょく おのれが家職をわするべからず ごかんしょう じょう 『御勸章』第二帖

さまざまご縁が重なつて、このごろ西徳寺の朝（毎朝の本堂での読経）に鼓・太鼓・笛などの演奏家、また神楽師といった方々がお参りに来られている。彼らとお話ををする中で、「コロナ禍だからこそ、今できることは何だろう」という、熱のあるお話を伺う。コロナを通しての視点に驚かされる。

それから何日か経つたある日、晨朝にて「おのれが家職をわするべからず」という言葉に出遇った。いや、すでに知っていた言葉なのだが、その口胸に響いたのだ。思い返せば、コロナ禍の今、どんな目新しいことができるのかと探す自分がいたことに気づく。そしてそんな私に「私の仕事とは一体何か、なぜここにいるのか。目先も大切だが足元を見よ」と叱られたように感じるのだ。

念佛の教えを宗とする西徳寺は、現在の地に建立されてから今年で三三八年となる。少なくとも読経はそれから、戦争や天災をくぐり抜けて今日も続く。そこにたまたま同じ宗派というご縁で、新潟県出身の私が居合わせている。何と驚くべきことであろう。しかし、そんなことも考えず何となくボーッとしているのが私であった。

私の周りは実に偶然の連続であり、私自身も遇のいのちだと教えられる。そして、そのいのちをいただいているということ、すぐに忘れてしまう。先人のお言葉は古くとも、限りなく新しい。

(高橋 淳 記)



不安を無くそうといろいろなものを発明し改良してきたけれど、まさかそれが更なる不安を生み出していたことに驚いた。あの手この手でコロナを収束させようと頑張っているけれど、収束すればまた新たに不安が出てくる。どうすればこの負の連鎖を止めることができるのだろう。

(30代男性 会社員)



十月に掲げた
山門の言葉を
皆さんはどう聞いたのか、
お尋ねしました。

みんなは
こう聞いた!!



スマートフォンアプリの開発には、時に心理学まで使う。他社のアプリより長く留まらせ収益を上げる為だ。人智は煩悩を離れられない。もちろん私も。その様な人間達の集合した社会、なんだかとても不安になる。

(30代男性)



お斎ナビでは西徳寺にご法事、またはお墓参りに来られた方が立ち寄れる飲食店を、ご紹介しております。

今回ご紹介するのはお寺の門の目の前にある、ゴッツカレー(夜は居酒屋でんだんどん)。今年で9年目を迎えた居酒屋でんだんどんが、今年3月、新たに昼限定のカレー屋「ゴッツカレー」をオープンしました。

店主の上川さんは元タインドカレー店出身であり、以前からカレーの店をやりたいと思っていた中でのコロナ禍、国民食であるカレー、また自慢のこだわりカレーを多くの人に食べてもらいたいと店を開かれました。

店名の「ゴッツ(Gotti)」は、スウェーデン語で「美味しい」という意味です。(店主の体格という噂も...)イチオシはカツカレー。カツカレーに合うように、カレールーの改良を重ねてこられました。また、まぜスパには浅草開化樓のモチモチ生麺、低加水パスタフレスカを使用しています。日替わりカレーやカレー屋さんの唐揚げ定食もあります。



ロースカツカレー



ビーフカレーまぜスパ



合いがけカレー



住職のおすすめキーマカレーまぜスパ



ハイボールに合います!

~メニュー~

欧風ビーフカレー￥770 特製キーマカレー￥770

合いがけカレー￥880 ロースカツカレー￥1,000

ビーフカレーまぜスパ￥880 キーマカレーまぜスパ￥880

キッズカレー(ジュース・ゼリー付)￥660

トッピング:￥120 白身フライ コロッケ かにクリームコロッケ
エビフライ 鶏の唐揚げ チーズ
ウインナー(2本) とろとろたまご 塩らっきょ
半熟たまご ガーリックピクルス

生パルメザンチーズ フライドオニオン
アイスコーヒー コーラ ジンジャーエール
ウーロン茶 オレンジジュース
生ビール￥500 角ハイボール￥450

トッピング:￥70

ドリンク:￥300

アルコール:

ゴッツカレー
Gott curry



店主の上川さんと住職

※お店は西徳寺、山門の目の前!

出前、テイクアウトもやっています

ゴッツカレー 千束店
【居酒屋でんだんどん】

千束店(居酒屋でんだんどん):台東区千束3-33-6 ☎03-3876-1118

月曜定休 昼11:30~15:00 夜17:00~

(西浅草店(大衆酒場はいです)台東区西浅草2-14-18国際通り浅草ROX向かい)

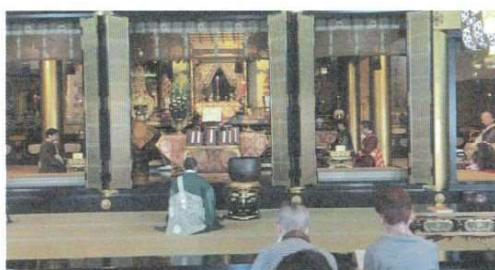
秋季永代経法要

9月22日(水)、2年ぶりとなる秋季永代経法要をお勤めいたしました。(昨年の秋は、感染対策のため、内勤め) 勤行後、大橋副住職・山崎住職から法話をいただき、共通のテーマは「和」。共にご讚題を同じく、親鸞聖人が著された淨土和讚より、「清風寶樹をふくときは いつつの音声いだしつつ 宮商和して自然なり 清淨勲を礼すべし」とされました。

大橋師からは、「声明で用いられる5つの音階、宮・商・角・徵・羽。この中の宮と商の音は合わせると不協和音になる。違う人々が共に生きている私たちの生活のようである。その人たちが何によって和していくのか、はからずも今、コロナ禍において問い合わせられている。お寺という場所は別れと出遇いという真逆の事柄が和している場所なのではないか」とお話をありました。

山崎師は、「違う音がそのままに和して、一つの曲になる。人類が色々な営みを尽くして歴史を奏でてきたようなものだ。しかし和というのは仏様のはたらきであり、私たちは和しきれないという課題を与えられている。色々な人が関係し合って生きている、実はその関係こそが和するということなのだ。共に課題を共有することから和が始まっていくのではないか」とお話を聞かせていただきました。

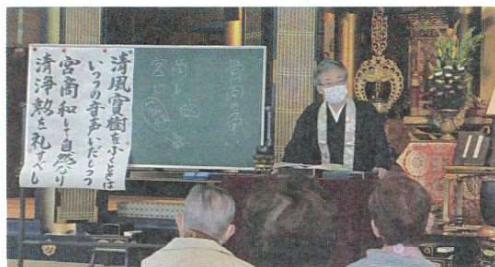
多くの矛盾の中を生きる私たちの課題が「和」であることを、確かめさせていただきました。



勤行の様子



大橋副住職



山崎住職



ご讚題

火災予防ご協力のお願い

これから時期は、気温も下がり空気が乾燥した日が多くなります。お墓参りの際には、お線香やロウソク等、火の取り扱いには充分にお気を付け下さい。

また、お参りの際に出たゴミは、燃え残りの線香・ロウソク等と一緒にならないよう、ゴミの分別にご協力いただきますようお願い申し上げます。

光照山西徳寺



城南ブロック会報告

10月17日、西徳寺栴檀の間に於きましたて第102回城南ブロック会を開催し、他ブロックの方も含め15名のご参加を頂きました。また、初の試みでオンライン配信をしました。

今回のテーマは日本に地獄思想を定着させた源信僧都。「地獄は私の住み処」という親鸞聖人は、「縁があれば何をしかすか分からぬ我が身」という自覚の中に、地獄を見出されたのです。

聞法会後の懇親会では、久しぶりの再会や、来寺できる喜びの声を聞くことができました。



(担当 山崎 哲記)

合唱団「エコー」、練習再開します(団員募集のお知らせ)

西徳寺混声合唱団「エコー」はコロナ禍により9月11日より練習を中止していましたが、全国的に感染者数が減少し、緊急事態宣言も解除になったことから、10月16日より練習を再開することとなりました。

当団は親鸞聖人750回大遠忌法要に向け発足し、今年で10周年を迎えました。当時は10名ほどでしたが、台東区合唱連盟に所属し、本堂以外にも東京藝大・奏楽堂や浅草公会堂に立ち、今では団員が40名ほどになりました。まだ思うような活動はできずありますが、これから春彼岸法要での演奏に向けて練習に励んでまいります。

なお、当団では随時団員を募集しています。ご門徒さま以外の方もいらっしゃいます。ぜひ一緒に歌いましょう!



本山でも歌わせていただきました

書籍紹介『大悲に照らされて ~七人七色法話集~』 大悲の会

西徳寺OBである玉出宗順さんが編集者の一人に名を連ねている、真宗佛光寺派 大阪教区・別院だより『大悲』。その編集者七人の皆様が、この度、創刊十周年を記念して法話集を出版されました。

「仏法ひろまれ」という願いのもと、大阪教区の住職の皆様が、日々の生活の中で照らされた仏様のはらたき、「大悲」を個性豊かに綴っておられます。

Amazon等インターネット通販サイト、もしくはお近くの書店に注文してお求めいただけます。



「一代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。



坊さんのツブヤイッター

@ホウシウ

私→暑がり
妻→寒がり
息子→寒がり
娘→暑がり

窓を開けると寒いと言われ、閉めると暑いと言う。エアコンつけてる夏と冬のほうが調和のとれる我が家です(笑)

#せっかく過ごしやすい季節になったのに #心の調和もとれたらなあ



えこお志お礼

江戸川区 形屋 順弘 様

板橋区 木下 順子 様

北区 小山 光子 様

埼玉県 代田 勝子 様

ご淨財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせて頂きます。

内愚外賢

～賢者の信を聴きて、愚禿が心を顕す～

10月9日、長女の七五三を西徳寺で勤めていただき、7年の成長をお寺の皆と慶ぶことができました。

先日「親ガチャ」という言葉を耳にしました。コインを入れてつまみを回すと玩具が出てくるガチャガチャ、またスマホゲームでランダムにアイテムなどが手に入ることをガチャと呼びます。そこから親を選べない、運任せであるとして、「親ガチャ」という言葉が出てきたそうです。

仏教でいう「ご縁」と同じ意味合いなのかもしれません。しかしご縁は運任せなどではなく、私を支える大切なはたらきです。選べない今を生きる私たち。喜べない今でも、そのいただいている今を否定してしまっては、私の存在すら否定することになってしまいます。私の思いだけではなく、願いを生きる。娘の節目を通して、私の在り方が問われます。



えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com
💻 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook